

5. 私の居場所

(正面・遠)

……専務の秘書、ですか。

あ、あのっ！こんなことを言うのは間違っていると思いますが、
私、営業目標は異動以来常に達成していましたし、
私が発案したプロジェクトも、ようやく動き出す目途が立ちました。

ここで発案者である私がプロジェクトを外れたら…

……そ、そう…ですね。申し訳ありません。

少し、つけあがっていると思われても仕方のない発言でした。

確かに、私の携わった中には、いくつか引継ぎたった物もありますが…
でも、あのプロジェクトは、私の初めての！！！

……いえ、申し訳ございません。

決して秘書を馬鹿にしているというわけではなく…。

……給料が営業と変わらないのはありがたいですが。

……この内示が変更になる可能性は？

……ゼロ、ですか。

承知しました。

それでは、失礼いたしま…

え？……耳打ちでないと、話せない？

SE:普通の速度でハイヒールで歩く音(※だんだんFOして)

SE:静かに重役の部屋の扉を閉める音

※ここで場面転換なので少し大きめに

SE:ゆっくりと会社の廊下をハイヒールで歩く音

※ハイヒールの音を小さく残したままナレーションをかぶせる

(ナレーションここから)

君が来てから一ヶ月が経った。

毎日、仕事を探しては、なかなかいい仕事に巡り合えず、
がっかりして帰る君を励ましていた。

私は順調だったはずの仕事で、営業職から外された。

社内の男性社員から、良い顔をされていないのは知っていた。

私のいる会社は創業から長いだけあって、まだまだ古い体質で…

革命的なことを嫌う傾向にあった。

女性はお飾りで、顔がそこそこなら受付嬢か、秘書。

社内の有望株か、取引先と結婚して、その後は内勤業務に徹していく…。

私は…、自分で切り開いていく…

サポートではなく、自分の力で…

そんな世界に憧れていたのに…

(ナレーションここまで)

SE:マンション一室のドアを開いて閉じる音

(正面・遠)

(司、外で飲んできて、既に出来上がっている為、呂律も回らない。カラ元気)

たっだいまあ～。

司ちゃん、帰ってきましたあ～。

…そっか、君もさっき帰ってきたとこなんだ。

え？……そんなに飲んでないよ？

だって、駅から家までちゃーんと歩いて帰ってきたもん。

それとお～、じゃじゃーん！

SE:酒瓶や缶の入ったビニールを床に置く音

いっぱい買ってきちゃった～。

明日は休みだし、たあ～くさん飲むぞー！！！

SE:缶ビールのプルトップを開ける音

んくっ…んくっ…んくっ…ぷはーーー！

うまい！！

…今オヤジっぽいって思ったでしょー？

いいよ、どう思ってくれてもさ！

いっそオヤジだったらよかったなあ～。

私さ、次の期から秘書課だってさ！

…そっ、内示が出たの！

ここだけの話ね～？

私たちの会社で営業成績 Top5から降りたことないんだよ？

ん～…50人はいるよ～、営業。

それが、あっさり外されたの！

……なんか、話したそうだけど、どうしたの？

……え？！仕事決まったの？！

おめでと！

じゃあお祝いしなきゃ！

よーし、今日くらいは一杯付き合いなさいよ！

SE:缶ビールのプルトップを開ける音

(正面・近)

はい、かんぱ～い！

SE:缶ビール同士で乾杯する音

……ふふふふふ、大丈夫だよ。

そんなチビチビ飲まなくても。

よく読んでみて！ノンアルコールだから！

…そつか、君は次も営業なんだー。

やりがいあるね、頑張って！

……それでさあー、社長秘書でも出来りや～まだ違うわよ？

ぜんっぜん仕事が出来ないって噂の、専務秘書にさせられたのよ！

社長の親族だってだけで、専務に居座ってるお荷物！

……ん？まだ何か報告があるの？

え？……住む家も見つけてきた？

そつか……、君もここを出ていくんだねえ…。

あ、ううん、ごめん！……おめでとう。

(一転暗く、独り言のように※ビールを飲みながら)

ごくっ…ごくっ…

……会社の業績よりも、私利私欲。

……会社の大きさよりも、どんな花を自分の横に置いて、咲かせているか。

……未来よりも、今。

……退職前のオッサンの、ワガママに巻き込まれちゃった……。

(司、徐々に泣き出して)

ごく…ごく……

内示を出される時に、営業でいたいって、駄々こねたの。

なんとか内示のうちに、営業でいられる方法を探したかった…。

でも、ダメだった…。

一時(いっとき)業績を上げていても、それは若くてきれいなうちだって。

……色仕掛けが効かなくなったら、続かないって。

(悔しさに、泣きながら怒りだして)
色仕掛けなんて、一回もしてない！
泣き落としだってしてない！
私はただ純粋に、誠心誠意を尽くしただけなの！
でも…、結局評価されてなかった。
見た目だけだって思われてた…。

(冷静になつたり、怒りだしたり情緒不安定に)
……専務室を出る前にね、言われたんだ。
この部屋は防音だから、これからたくさん楽しもうって。
私、こんなことで会社辞めたくない！
ずっとずっと…、頑張ってきたのに…。
証拠掴んで、訴えて…でも、それで何になるの？！
あのオヤジの首が飛ぶまで、どれだけ時間をかけなくちゃいけないの？！
だったら……、耐え忍ぶか、辞めるかしかないじゃない…
……私は、好きな人としか、したくないの。
何かに向かって必死で、頑張って、他人を見た目で評価しない…
私を、私の内面をしっかりと見てくれる人とじやなきや…

SE:司が視聴者に抱きつく音

(正面・密着)

君が…彼氏だったら…良かったのに…

そしたら…ずっと、ここにいてくれるのに……

(激しくキスをし始める)

ちゅっ…ちゅぶちゅぶ…ちゅぶ…ちゅぶ…ちゅぶ…

ちゅぶちゅぶ…ちゅぶっ…ちゅぶ…ちゅぶちゅぶ…

※キスの音でFO